

3

自主性を伸ばそう

体育的行事・文化的行事・部活動

3 自主性を伸ばそう

体育的行事・文化的行事・部活動



入場行進



大縄跳び



ハリケーン



百人一首大会



合唱コンクール



部活動紹介

体育的行事・文化的行事

中学校・義務教育学校(後期課程)では、体育的行事と文化的行事が行われます。運動会では、徒競走、長距離走、全員リレーといった走る種目や組体操、ダンス、騎馬戦といった集団で演技をしたり競ったりする種目など、それぞれの学校で伝統と創意工夫をこらした運動会が行われています。学習成果発表会では、日ごろの学習の成果をまとめ、展示や舞台形式で発表します。合唱コンクールや音楽祭を行っている学校も多く、それぞれのクラスが一丸となって、美しい合唱を披露しています。

これらの行事は、上級生が下級生を指導しながら作り上げていくことや、実行委員が中心となって企画・運営していくことなど、生徒の自主性を育てていくことにつながる大きな学校行事です。本番までに多くの練習を重ね、生徒一人一人が本気で取り組むことで、クラスの団結、学年の調和、学校全体の成長が見られ、大いに盛り上がる学校行事です。

生徒会本部役員からのメッセージ

中学校とは小学生の誰もがまだ一度も体験したことのない世界です。そのため、想像がつかなくて、不安なことや逆に気になることもあるでしょう。しかし不安になることはありません。小学校と中学校の大きな違いは自分で行うことができるということだけです。これは行事だけに限らず、勉強、部活動なども同様です。また中学校では小学校より生徒人数が多い分、大きな力となり、小学校ではできないようなことができるようになります。そのためにもまず大切なことは「誰もが楽しめる」ことです。当たり前のことですが、この意識を徹底して、共に楽しく、有意義な中学校生活を送りましょう。

部活動

みなさんが楽しみにしている部活動。今から何部に入ろうかと考えている人もいるでしょう。あなたの個性や能力を伸ばすため進んで参加しましょう。

Q 部活動はどんなことを何のためにするのですか？

A 7年生から9年生まで、同じ目的をもった生徒が集まり、**技術を高めたり、友情を深めたりします。**顧問の先生や地域の方々に教えてもらいますが、自分たちで工夫をしながら行っていくことで主体性も身に付きます。どんなことにも技術を習得するには時間がかかります。根気強く打ち込むことが大切です。

Q 自分に合う部活動を選ぶにはどうしたらよいですか？

A 4月に部活動の説明会があり、仮入部期間があります。その中で自分の趣味や特技を生かせる部や新たに興味・関心をもち、挑戦してみたいと思う部を**自分の目で見て、体験して、自分の考えで選ぶように**しましょう。

運動部は、目標を高くもち地道な努力を積み重ねることで地区大会を勝ち抜き、都大会・関東大会・全国大会へ出場を果たしている部活動もあります。

文化部は、地域の方々やスペシャリスト（外部指導員）からの指導により技能を磨き、各種コンクールへの出場や出品を行っている部活動もあります。

ただし、まずは学校生活が第一優先です。部活動に参加するにあたっては、日常の学校生活をしっかりと取り組んだ上で参加しましょう。

※各中学校・義務教育学校（後期課程）の部活動は、それぞれの学校ホームページにも掲載されています。※

Q 自分が通う予定の学校に希望する部活動がないのですが？

A 部活動は顧問の先生の監督の下で活動します。顧問の先生がいない場合には、部活動は開設できません。どうしても希望する部活動で活動したい場合は、**希望する部活動のある学校に進学することもできます。**また、条件が合えば拠点校方式の合同部活動（※）に参加する方法もあります。一方で、新しい発見を求めて限られた部活動の中から選び、充実した学校生活を送っている生徒もたくさんいるので、他の部活動に目を向けてみるのもよいかもしれません。

※拠点校方式の合同部活動とは、特定の種目の部活動を拠点校が展開（募集）し、近隣の中学校の生徒が拠点校で実施している部活動に参加できる取り組みのことです。



全国中学校サッカー大会(荏原第一中vs青森山田中)

サッカー部



バスケットボール部



ダンス部



演劇部



料理部



吹奏楽部